



～8月・9月の博物館イベント情報～

8/20 (水) ジオパーク全国大会に向けた勉強会を開催します。

8月の勉強会では、6月に実施した「大鹿村のジオサイト看板めぐり」で訪れた場所を中心に疑問点や看板の改良などについて話し合います。

第4回「9/29 (月) のジオツアーに向けて」

- 日時：8月20日 (水) 午後7時～9時
- 場所：大鹿村中央構造線博物館 学習室
- 参加費：無料
- 申し込み：不要

今まで同様、ツアーガイドにならない方も参加可能ですが、どのように大鹿の地質をアピールしていくかが中心となります。

特に「大鹿村のジオサイト看板めぐり」(6月29日 (日) 実施)に参加された方は、是非ご出席くださいますよう、よろしく願いいたします。

伊那谷自然友の会主催 自然探索ジオツアー「開発前の小河内谷」

大鹿村・釜沢集落に近い、小河内谷の自然観察を行います。

- 日時：9月6日 (土) 午前8時 大鹿村中央構造線博物館 集合
- 案内：松島 信幸さん (飯田市美術博物館 顧問、理学博士)
- 持ち物・服装：飲み物、昼食、雨具、登山ができる服装と足支度
- 参加費：500円 (保険料含む) + 乗り合わせ交通費 (500円～1000円)
- 申し込みが必要になります。

伊那谷自然友の会 事務局 (飯田市美術博物館内) 0265-22-8118 (担当：村松)

笹山ハイキングを開催しました

7月27日 (日)、ジオパーク全国大会におけるツアーの下見を兼ね、笹山へのハイキングを実施しました。笹山は大鹿村と伊那市の境に位置する、標高2140mの山です。すでに駐車場の地点で標高2000mを超えていたため、登り坂の少ない、緩やかな尾根を進むコースとなりました。

出発時は天気が良かったのですが、残念ながら周囲の山には雲がかかってしまい、晴れていれば



黒河山から笹山、入山方面へ進む

見えるはずの荒川岳や塩見岳などを眺望することはできませんでした。

一般の参加者は5名（大鹿村民4名、村外1名）と少なかったのですが、その分スムーズに進み、予定よりも早く行程を終えることができました。駐車場まで戻る頃には天候も回復したため、余った時間で大鹿村・鹿塩の史跡巡りを行いました。「逆さ銀杏」と「葦原神社」を見学しました。

「逆さ銀杏」は樹高12m、幹周8.3m、樹齢1100年とも言われる、イチョウの古木です。昭和50年11月3日、大鹿村の天然記念物に指定されました。枝が垂れ下がり、逆さになっているように見えることからこの名があります。枝や幹に見られる、乳のように垂れ下がっている部分の樹皮を煎じて飲むと、乳の出が良くなるとも言われています。

かつて弘法大師がこの地を訪れた際、杖にしていたイチョウの枝を地面に刺しておいたところ、どうしても抜けなくなり、そのままにして行ってしまったそうです。その杖が根付き、生長したものと言い伝えられています。

「葦原神社」は建御名方神（タケミナカタノカミ）が建御雷神（タケミカヅチノカミ）との力比べに負け、出雲から洲羽（諏訪）に逃げる際、一時的に滞在していたとする説があり、元は本諏訪社と呼ばれていたそうです。

また、道路を挟んで向かい側に歌舞伎の舞台があり、村指定の文化財となっています。現在は御柱祭の年に歌舞伎が上演されますが、大鹿の芝居発祥の地と言われるほど、かつては盛んに歌舞伎が行われていたそうです。

今回は少人数であったため、急遽、鹿塩の史跡巡りを行うことができましたが、今後は時間の調整や天候の変化など、あらゆる事態を想定し、柔軟に対処できるよう、ジオパーク全国大会へ向けて準備を進めていきます。



逆さ銀杏（入沢井）



葦原神社（梨原）

日本ジオパーク南アルプス大会（第5回日本ジオパーク全国大会）日程

- 期日：9月27日（土）～30日（火）
- 内容：27日 開会セレモニー、レセプション★、「大鹿歌舞伎」上演〔会場：伊那市〕
28日 シンポジウム（6つの分科会★）、トークセッション、
パネルディスカッション★、バーチャルジオパーク〔会場：伊那市〕
29日 ジオツアー（8コース）★〔会場：飯田市、伊那市、富士見町、大鹿村〕
30日 オプションルジオツアー★（仙丈ヶ岳、仙水峠、笹山、御池山・下栗の里）

- ★印は8月29日までに参加申し込みが必要となります。

お申し込み・詳細はトップツアー（株）伊那支店 特設ホームページまたはお電話にて。

・ホームページ <https://conv.toptour.co.jp/shop/evt/south-alps-geopark/>

・電話 **0265-72-3103**